



2009年レース活動結果

RSGLレーシング with フィービー
岡村光矩
ホンダCBR600RR 09年式
(九州選手権第3戦までは08年式使用)

九州ロードレース選手権シリーズ

第1戦

HSR九州 3月29日開催 コース状況:ドライ
予選1位 1分07秒035
決勝1位 1分07秒110:決勝中ファステスト
九州選手権コースレコード樹立。1分07秒035

第2戦

オートポリス 4月19日開催 コース状況:ドライ
予選1位 2分00秒977
決勝5位 2分01秒517:決勝中ファステスト
決勝トップ走行中にコースアウト

第3戦

HSR九州 7月12日開催 コース状況:ドライ
予選1位 1分07秒982
決勝1位 1分06秒793:決勝中ファステスト
九州選手権コースレコード樹立。1分06秒793

第4戦

オートポリス 9月20日開催 コース状況:ドライ
予選1位 1分58秒843
決勝1位 2分00秒217:決勝中ファステスト
九州選手権コースレコード樹立。1分58秒843
第4戦終了時点でタイトル確定。最終戦は出場せず。

2009年 九州ロードレース選手権
年間タイトル獲得

サウスチャレンジカップ選手権シリーズ

第1戦

HSR九州 3月29日開催 コース状況:ドライ
予選3位 1分07秒347
決勝1位 1分06秒692

第2戦

オートポリス 4月19日開催
オートポリスは走行経験が少なかつた為、出場せず。

第3戦

HSR九州 7月12日開催 コース状況:ドライ
予選4位 1分07秒298
決勝1位 1分06秒556:決勝中ファステスト

第4戦

オートポリス 9月20日開催 コース状況:ドライ
予選2位 1分58秒745
決勝1位 1分59秒463:決勝中ファステスト

第5戦

オートポリス 11月1日開催 コース状況:ウェット
予選2位 2分24秒755
決勝4位 2分10秒845

2009年 サウスチャレンジカップ
年間タイトル獲得

鈴鹿・近畿選手権シリーズ

第3戦 鈴鹿100kmロードレース

鈴鹿サーキット 6月12日~14日開催 コース状況:ドライ
予選10位 2分21秒303
決勝7位 2分20秒855

第4戦 鈴鹿4時間耐久ロードレース

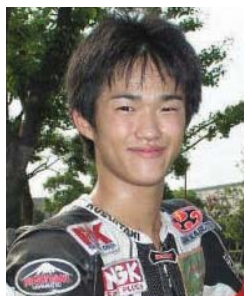
鈴鹿サーキット 7月23日~25日開催 コース状況:ドライ
第1ライダー:岡村光矩
第1ライダー:蒲谷朋大
予選 総合9位
第1ライダー 2位 2分20秒217
第2ライダー 17位 2分23秒028
決勝 7位 2分19秒830(岡村)
決勝中最高順位4位

取材協力:ライディング・スポーツ・ガレージ R・S・G



TEL:092-951-2299

福岡県筑紫郡那珂川町西隈4-9-5
http://rsg-sports.com/
e-mail:j-minaki@bb.csf.ne.jp



岡村 光矩

おかむら みつのり

- 生年月日:1988年9月15日
- 身長:167cm
- 体重:55kg
- 血液型:A
- 出身地:福岡県
- 所属チーム:RSGLレーシング
(ライディングスポーツガレージ)
- 参戦カテゴリ:ST600
- マシン:'09 Honda CBR600RR

岡村選手を応援しよう!!

今年は国際ライダーとして全日本選手権に挑戦する岡村選手。レース活動を継続する上で、一番のネックになるのが運営資金です。熱く、純粋に人生をかけて頑張っている岡村選手の夢を繋いでいきましょう!!

3,000円スポンサー

スポンサーボード(100cm×50cm程度)を製作し、毎レースピット前に掲載。そこに皆さんの名前や希望の言葉などのステッカー(白文字 1文字2cm×2cm)を要望に応じて岡村選手自ら製作。

30,000円スポンサー

スポンサーボードへの名前の掲載。岡村選手オフィシャルホームページへの掲載。レース用のマシンにステッカー1枚掲載 1文字 約1cm×1cm

50,000円スポンサー

スポンサーボードへの名前の掲載。岡村選手オフィシャルホームページへの掲載。レース用のマシンにステッカー左右1枚(計2枚)掲載 1文字 約1cm×1cm

100,000円スポンサー

スポンサーボードへの名前の掲載。岡村選手オフィシャルホームページへの掲載(特別枠)。レース用のマシンにステッカー左右1枚(計2枚)掲載 1文字 約1cm×1cm。レーシングスーツに刺繍ワッペン(製作料込み)

スポンサーに関しては下記メールアドレスまでご連絡下さい。
mitsu_032_d_5@yahoo.co.jp

※全てのスポンサーの皆さんには、スポンサー料金の明細・仕様用途、さらにはレース結果なども、随時メールにて連絡があります。



誰よりも速く走り抜きたい。何よりも、速い物はカッコイイ! 速さに憧れる気持ちと、バイクが好きだという気持ちは絶対に忘れたくない。

今一番がなる時だ。今やらなくて何時するんだ。目指す場所に行く為に、今努力を惜しむことは許されないし、自分自身も絶対に許さない。自分の限界への挑戦だ。自分より速い人間も同じ人間なんだ。限界なんてない。壁もない。壁は自分自身が作るもの。

今の感じだと、フロントを使いきれっていない。今の自分が3.5のトラクションが乗っているとすれば、全日本トップは5のトラクションが乗っている。リアへの加重は問題ない。後は、トラクションをいかに発生させ、いかにリリースしていくかだ。

進入の感じはオートポリスの第3コーナー。乗れている時のブレーキングからクリップピングまでの感覚。フルブレーキでもないが倒し込むことが出来ない。ハーフバンクでクラッチ操作をしながら、な

ロントで旋回してアクセルワークでリアへとリレーする。リアにトラクションが乗れば怖いものなし! スライドコントロールも容易になる!

常に謙虚に。敬う気持ちを忘れてはいけない。今、自分がこの場所にいるのはレース関係者の皆さんのおかげ。今までレースを続けていくれたという歴史があるから成り立っている。レースが成り立っていないから成り立っている。レースに出ることすら出来なかった。応援してくれる全ての人に、レースにかかわる全ての人に感謝!!

速さは偉さじゃない。継続する力。それが今の自分に一番足りないところ。体力作り、メンタル作り、全てに気を抜かない様にこれからも頑張りたい。

自分の夢。はっきりとは分からないけれど、後悔しないように全てのことをやりきる。その上で全てを大切にしていきたい。強くなるよりも優しくなりたい。それが、自分の求める強さだと信じる。

